

(2) 家庭学習

ア 家庭学習を学びへ

家庭学習における学びとは

今の自分を見つめ、目標をもつ。自分で内容や時間を決める、自分で内容の軽重を判断する、自分で取り組む順番を決める。計画・実践を振り返り、成果と課題を整理することで、授業で学習したことの定着を実感したり、新たな知識や技能を獲得したりすること。

スモールステップで 子供が達成感を味わえるように、スモールステップで計画するようにしたり、発達段階や個々の状況に合わせてみましょう。

自分の成長に気づくように 少しの変化を認め、自らの成長に気付くようにすると共に、原因や理由に目を向けて改善につなげるように支援しましょう。

イ 家庭学習を学ぶにするための教師の役割と「自ら学び続け学び合う子供」の姿

つかむ
将来の夢や目標をもつ (今の自分を見つめる)
学期や月ごとの目標をもつ

成長欲求
こんな職業につきたいな。その為こんなことが必要かな。好きな〇〇について調べたいな。もっと〇〇ができるようになりたいな。

【教師の役割】

- 学活や道徳で夢や目標について語り合う場の設定。(発達段階や個々の状況に合わせて、子供の思いを引き出す)
- 子供が達成感を味わえるよう、スモールステップで計画するようにする。
- 「学習目標」「生活目標」等、具体的にできるように工夫。
- 掲示や通信で可視化。

やってみる
学習計画 (いつ・どこで・何に・どのくらい取り組むのか) ⇒実践

成長欲求
今週は〇〇について調べよう。今日は〇〇ができるようにしましょう。

【教師の役割】

- 短期目標を達成するための1週間のサイクルや1日の生活予定を立てる場面の設定。
- 連絡帳・学習計画表・テスト計画表等を活用し、計画を児童生徒の身近なものにする。
- 低学年の子供や生活習慣が定着していない子供には日々の言葉かけ。

振り返る
自己評価⇒改善

成長欲求
〇〇についてはよく分かったな。〇〇はもう少しだな。明日も〇〇をしようかな。●●さんのやり方がいいな。

【教師の役割】

- 計画・実践の在り方を振り返り、記録をもとにしながら、成果と課題を整理する場の設定。
- 少しの変化を認め、自らの成長に気付くようにすると共に、原因や理由に目を向けて改善につなげるように支援する。
- 評価をもとにして改善計画を立てる場の設定。

ウ 家庭・地域との連携

学校や県・市町村が作成した「家庭学習の手引き」等を活用し、家庭学習に関する情報を積極的に発信していきましょう。特に、小学校低学年は保護者の援助が欠かせません。鉛筆の正しい持ち方や字を丁寧に書くポイントなど、目指す姿を具体的に伝えていきましょう。また、家庭での手伝いや、公民館・地域行事への参加を通して、学校での学習を深めたり広げたりしていきましょう。

エ 関連資料

- 【令和3年度版「家庭学習の手引き」】
家庭学習の手引き～保護者用リーフレット～ (令和4年度配布用)
[家庭学習の手引き 2022_C-3_54318_242615_up_6se1jcpm.pdf \(saga.lg.jp\)](https://www.saga.lg.jp/~saga/education/2022_C-3_54318_242615_up_6se1jcpm.pdf)
- 【「学級・学校文化を創る特別活動 (中学校編)」】
国立教育政策研究所 事例2 「自分に合った学習方法を考えよう」
https://www.nier.go.jp/kaihatu/pdf/tokkatsu_j_leaf.pdf

教師と子供がつながる 家庭学習カードのオンライン化

- 校種・学年 : 小学校3学年以上
- 活用の概要 :

クラウド上で家庭学習カードを共有。表計算ソフトで家庭学習カードのフォーマットを作成しておき、家庭にいる時間または朝活動を使って、学習の予定、家庭学習の取組時間、一言日記などを児童生徒が入力できるようにしている。

入力後は、すぐに共有化され、教師も確認することができる。確認するための時間が短縮され、児童生徒の学習状況の把握がしやすくなった。児童生徒の取組状況について、コメント機能を使ってなるべくタイムリーにフィードバックできるようにしている。

表計算ソフトで教師と児童生徒が家庭学習カードを共有 ⇒ **スピーディなフィードバックで児童生徒のやる気向上**

家庭学習カードは、表計算ソフトで作成。家庭学習を行った時間を入力すると棒グラフになるように作成。視覚的に学習時間を確認できる。

音読 (分)	漢字 (分)	算数 (分)	マイプラン (分)	一言日記
0:05	0:30	0:30	0:10	今日の朝は早く起きることができた。朝のフェスタでは、自分が習字もがんばって書いて、少し心配になりました。でも、これから、たくさん練習して書いていきたいです。お母さん、お姉ちゃんとお母さんの12時から夜の10時40分くらいまでずっとテレビを見ていました。お姉ちゃんとお母さんの見たいものを順番からテレビにつなげて見ました。
0:05	0:30	0:30	0:10	今日は、リレーでタイムが短かったので良かったです。バトンパスのミスなども無く出来ました。これからの練習や、本番でもバトンパスをミスなくして一役になりたいと思います。
0:05	0:30	0:30	0:20	今日は、六時間目が体育ではなくて音楽になりました。やられた人はとても可愛かったです。やってしまった人もみんなの気持ちがあってやってしまったと思います。体育も、家でリレーの練習をしようとしていましたが、練習が回ったので今日の体育では、体育を習った人や準備をしてしまった人がいたので、急遽体育の練習になりました。実際にリレーもしてみたいです。練習は頑張ったけれど、準備ができていなかった。これからの練習はもっと頑張りたいです。練習は頑張りたいです。練習は頑張りたいです。
0:05	0:30	0:30	0:20	今日はピアノがありました。そして家に帰って来たのでゲームもしていました。ゲームは楽しいです。前時間もやっています。暇つぶしにゲームもは私の中でゲーム

文部科学省 StuDX Style "すぐにも""どの教科でも""誰でも"活かせる！1人1台端末の活用シーン